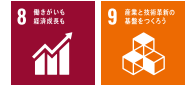


# 業務改革推進プロジェクト



当社グループは、業務改革の実現に向けて現行の業務プロセスのあり方を抜本的に見直すため、2021年4月に業務改革推進プロジェクトを設立しました。内勤部門、工事所を問わず全社横断的に、業務のあり方自体の構造的な変革に取り組み、技術力と生産性の向上を目指します。



業務改革推進プロジェクトリーダー 古澤 浩司

## 業務改革推進プロジェクトリーダーメッセージ

当社グループは、「2030年に向けたビジョン」を見据えた「中期経営計画(2019～2021年度)」において、「人的資源の活用」を事業戦略の基本方針の一つとして掲げています。業務改革推進プロジェクトは、この方針に則り、業務効率化を実施し、働き方改革を実現していきます。当プロジェクトは、土木、建築、事務、人事、ICTの5つのチームで構成し、全社横断的に、業務のあり方自体の構造的な変革に取り組み、工事所および内勤業務の見直し、文書の電子化や脱ハンコなどの業務効率化の実現を目指していきます。同時に、大きく進化しているICT技術も積極的に導入します。このプロジェクトにより、業務効率化による働き方改革を実現し、「2030年に向けたビジョン」の実現に貢献していきます。

## 業務改革推進プロジェクトの主な取り組み

当プロジェクトは、以下の改革に取り組みます。

### テーマ1 工事所における業務の仕分け・見直し

- 工事所における業務の仕分けを実施し、業務内容により効率化(廃止、統合・分離、代替・組み換え、簡素化)を図る
- 工事所における業務のデジタル化・ICT活用を促進し、生産性向上・少人化を図る
- 関係職員間や協力会社とのコミュニケーション、情報共有にICTツールを導入し、効率性の向上などを図る

### テーマ2 工事所の業務負担軽減のための支援体制整備・推進

- 工事所の業務支援を強化することで、工事所職員の業務負担を軽減させる

### テーマ3 内勤業務の見直しおよび社内文書・社内手続きのデジタル化

- 内勤業務を効率化し、工事所支援の体制を充実させる
- 業務の品質を維持・改善しつつ、プロセスを効率化する
- 外部からでも内勤や工事所と同様の業務を実施できる環境を整備し、場所にとらわれない働き方(テレワーク)を実現する

### テーマ4 基幹システムおよび周辺システムの見直し

- 複雑化した各種システムを簡素化し、データの分析や活用を重視した、社会情勢やICT技術の変化の速さに適宜対応できるシステム体系の構築を目指す

### テーマ5 人材育成の充実

- 業務知識獲得の研修・ジョブローテーション・キャリアパス等の育成計画を明確にして、若手職員の早期戦力化、さらには将来を担う人材を多数輩出できる教育体系を再構築する